

法学協会雑誌

第134巻 第9号

論 説

責任財産の分割と移転に関する一考察

——フランスにおけるパトリモワヌ概念に関する諸理論を参照して (1)

小峯庸平

法人格を越えた労働法規制の可能性と限界

——個別的労働関係法を対象とした日独米比較法研究 (4)

土岐将仁

共謀共同正犯に関する基礎的研究 (6・完)

黄 士 軒

判例研究

最高裁判所民事判例研究 (民集69巻2号)

東京大学判例研究会

最高裁判所民事判例研究

東京大学判例研究会

民集六九卷二号

六 国籍法一二条の定める国籍留保制度と憲法一四一条一項

小川 亮 一八〇頁

法学協会雑誌(第一三四卷) 内容

論 説

組合財産の構造における財産分割の意義(三)

千葉大学准教授 平野秀文

法人格を越えた労働法規制の可能性と限界

——個別的労働関係法を対象とした日独米比較法研究(三)

東京大学特任講師 土岐将仁

双務契約の牽連性と担保の原理

——フランス法における同時履行の抗弁を中心として(二)

北海道大学准教授 岩川隆嗣

法学協会雑誌(第一〇号) 予告

論 説

委任者の指図と受任者の権限(一)

上智大学准教授 大塚智見

法人格を越えた労働法規制の可能性と限界

——個別的労働関係法を対象とした日独米比較法研究(五)

岡山大学准教授 土岐将仁

双務契約の牽連性と担保の原理

——フランス法における同時履行の抗弁を中心として(三)

北海道大学准教授 岩川隆嗣

判例研究

最高裁判所民事判例研究(民集六九卷八号)

東京大学判例研究会